

平成29年度
群馬県立県民健康科学大学 看護学部
推薦入学試験問題

小 論 文

群馬県立県民健康科学大学

小論文試験問題 一

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

自分をリードする力を持つ

リーダーシップというと、ある集団のリーダーになり、その集団を引っばっていく力と考える人が大半だと思います。

もちろん、そのようなリーダーシップを身につけることも重要です。

しかし、それ以上に大事なリーダーシップがあります。それは、「**自分自身をリードするリーダーシップ**」です。

人間は、実に多様な要素を持っています。その、自分の中にある個性やさまざまな側面を統合して、進むべき方向を目に見えるようにリードしていく。これが、自分自身をリードするリーダーシップです。

私はよく、中学や高校を受験する生徒に対して「いまの君たちの人生は未知である、まだ何も決まってないから無限の可能性がある」と言います。

けれどもよく考えると、その生徒たちは、20年後には無限の可能性を持っていません。例えば12歳の中学受験生が20年後、32歳になったときには、その可能性は無限ではなくて有限化しています。ただし、その一方で、具体性はどんどん増しているはずで

その20年間に彼や彼女に何が起こったのかというと、無限の可能性から、具体性を選び取っていくというプロセスが積み重なっています。

この「**選び取る**」行為こそが、**自分自身に対するリーダーシップ**です。「自分はこれをやりたい」という意思のもとに、無限の可能性の中から道を選んでいくのですから。

この自分自身へのリーダーシップの発揮は、自分の心の中で起こることなので、外からは見えにくいものです。けれども、その基本的な行動の構造は、ある集団に対するリーダーシップと同じです。

集団に対してのリーダーシップの発揮は、烏合の衆のようなとりとめのない集団構成員の意見から合意をうまく形成して、ある方向に向かって引っばっていく行為です。

自分自身に対するリーダーシップは、自己という混沌とした無限の可能性を持っているものを、いかに具体性を持った形にまとめあげていくかという作業です。自分の心の中の作業ですが、その実態は集団におけるリーダーシップと一緒です。

「いや、私はリーダーシップなんてないです」「私はフォロワーとして人についていくタイプです」という人も、自分に対してはその免罪符はききません。自分の人生だけは、自分で舵をとらなくてはいけないのです。

何かを選び取ることは、何かを切り捨てるということですから、その作業は、痛みをとまいません。

選び取らなければ、いつまでも「自分はイチローのように活躍できるはずだ」と思っていていられるかもしれませんが、それでもいつまでも成果が出なければ、どこかのタイミングでその夢は断ち切らなくてははいけません。いつまでも青い鳥症候群でいるわけにもいきません。

無限の可能性から有限の具体性に移すときに、**何を選びばいいかの基準は「自分が得意なこと」**です。得意なことというのは、具体的には、「何時間やっても苦にならないこと」を選びましょう。

自分が何をやっているときに、一番楽しくルンルンな気持ちでいるかを考えましょう。

なんでもいいので3時間勉強してくださいと言われたときに、人はみな好きな科目から手を出します。それが、あなたの得意なことです。

それが何かは、実は自分以外の人からはなかなか見えません。本当に得意なものを見つけられるのは自分自身だけです。だから、自分自身へのリーダーシップだけは、どんな人でも必ず持たなくてはいけないのです。

あなたの無限の可能性を、有限の具体性に置き換えていくために、あなたはあなた自身にリーダーシップを発揮しなくてははいけません。

柳沢幸雄著 18歳の君へ贈る言葉 (講談社 + α 新書 十四〜十七頁 二〇一六年)

問一 傍線部、無限の可能性から、具体性を選び取っていくとは、どのようなことか。四〇字以内で述べなさい。

問二 「自分自身をリードするリーダーシップ」について、本文の内容をふまえ、あなたの考えを六〇〇字以内で述べなさい。

小論文試験問題 2

次の英文を読んで各問に日本語で答えなさい。

(前略) One of the strongest ①El Niño events ever recorded has placed the lives of 26.5 million children at risk of malnutrition, water shortages and disease in ten countries in Eastern and Southern Africa, the United Nations Children's Fund (UNICEF) has reported.

“②Children face protection risks as families and communities move in search of work, food, water and grazing land for animals. Children are also finding it difficult to stay in school, due to hunger and/or lack of water,” UNICEF noted in a study on the Eastern and Southern Africa region.

UNICEF added that it found that more than one million children are in need of treatment for severe acute malnutrition. Moreover, water shortages remain a key concern, with many health facilities and schools in critical need of improved water supplies and sanitation facilities to enable the continuity of services.

El Niño is the term used to describe the warming of the central to eastern tropical Pacific that occurs, on average, every three to seven years. It raises sea surface temperatures and impacts weather systems around the globe so that some places receive more rain while others receive none at all, often in a reversal of their usual weather pattern. (後略)

出典 : United Nations News Centre – El Niño puts more than 26 million children at risk in Eastern and Southern Africa – UNICEF
<http://www.un.org/apps/news/story.asp?NewsID=54330> (2016.7.19 確認)

- 問1 下線部①の用語は本文中ではどのような自然現象として述べられているか説明しなさい。(横書き・60文字以内)
- 問2 下線部②の示す意味を記述しなさい。(横書き・80文字以内)
- 問3 本文をふまえ、あなたの意見を述べなさい。(横書き・200文字以内)

注 意 事 項

- 1 問題用紙は表紙を含めて4枚、解答用紙4枚、下書き用紙2枚、裏表紙（注意事項記載）1枚です。
- 2 解答用紙の所定の欄に、必ず受験番号・氏名を記入してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。下書き用紙に解答を記入しても、採点の対象とはしません。また、解答用紙の「得点欄」には何も記入しないでください。
- 4 問題用紙・解答用紙に印刷不鮮明や汚れ等がある場合は、無言のまま手をあげて、監督員の指示に従ってください。
- 5 試験中に質問や用便等の用件がある場合も、無言のまま手をあげて監督員の指示に従ってください。
- 6 試験開始後、30分間は途中退室を認めません。
30分経過後、途中退室する場合は、監督員の指示に従い、解答用紙を監督員に提出したのち退室してください。
- 7 問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。
- 8 不正行為や、他の受験者に迷惑となる行為を行った場合は、失格とすることがあります。